

取扱説明書

ヘッドライト・クリーナーキット 品番：#22243000 型式：HR3150

1, 使用方法

- ①ヘッドライトレンズ周囲（ボンネット、バンパー等）を、マスキングテープで養生してください。
- ②付属の研磨ヤスリに水を含ませて、劣化したヘッドライトレンズの表面を擦り、汚れを取ってください。
- ③クリーナー剤をヘッドライトレンズに適量かけて、電動ドリルに取り付けたバフ、又は柔らかい布で研磨し、ヘッドライトレンズの細かいキズを取り除いてください。
- ④研磨後、布等でクリーナー剤と汚れを拭き取り、**仕上げワックスを良く振って**からヘッドライトレンズに適量吹き付け、ワックス掛け作業を行ってください。ワックス掛け終了後は、確実にワックスを吹き取ってください。

2, 注意事項

△注意 (この警告文に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるもの、又、製品に重大な破損を招く恐れのあるもの。)

- ①作業中は必ず保護手袋を着用してください。
- ②ヘッドライトレンズの黄ばみの侵食、傷等が深い場合は、本商品を使用しても良化しない場合があります。
- ③本商品の液体が目に入った場合は、すぐに流水で洗い流し、速やかに医師の診察を受けてください。
- ④本商品を誤飲した場合は、速やかに医師の診察を受けてください。
- ⑤液体が皮膚に付着した場合は、石鹸できれいに洗い流してください。異常が出た場合は、医師の診察を受けてください。
- ⑥風通しの良い場所で使用してください。
- ⑦直射日光、雨等の当たらない場所、子供の手の届かない場所に保管してください。
- ⑧ヘッドライトレンズが高温の場合は本商品を使用しないでください。
- ⑨液体が衣服等に付着した場合は、シミになる恐れがあります。作業服等の汚れても良い服を着用して作業してください。
- ⑩バフの最高使用回転数は2000 r. p. mです。それ以上の能力の電動ドリルに使用しないでください。
- ⑪バフの角をヘッドライトレンズに長時間当てないでください。ヘッドライトレンズが溶ける恐れがあります。
- ⑫本商品の使用（保管）温度は1～43℃です。それ以外の環境で使用（保管）しないでください。
- ⑬研磨ヤスリを金属に使用しないでください。
- ⑭クリーナー剤は、アルミホイール、メッキ部分、ステンレス部品、バイクのエンジン、工具箱等にも使用可能です。

株式会社 **パーマン** コーポレーション

〒550-0021 大阪市西区川口4-1-5
フリーダイヤル 0120-202-800